

■もてなし事業拡充 各種スポーツ事業を展開するNPO法人富山スポーツコミュニケーションズの総会が19日、県民会館であり、北陸新幹線でJ3カタールレ富山戦に訪れる県外客に観戦と富山の食を楽しんでもらう「おもてなし事業」を大幅に拡充することを決めた。写真。他のスポーツでの実施も検討する。

「おもてなし事業」は昨年9月に県総合運動公園陸上競技場



で行われたAC長野パルセイロ戦で初めて行い、長野県の31人が試合後に富山市内で新鮮な魚料理を味わった。アンケート結果を踏まえ、新年度は5、11月にかけて計6回行う予定だ。

初代会長の池森武宣氏が退任し、新会長に遊道義則氏が選ばれた。